

平成30年『チーム大樹小』で目指す姿 実践編

～キーワード「変革」を「円滑」に推進していく～

明確な目的意識をもち、よく考え、学び合い、行動する大樹っ子

□ 確かな学力の定着～頭いきいき

～「学校力向上」の6年間の積み重ねは、『チーム大樹小』の最大のストロングポイント！**その再確認・見直しと強化**～



授業実践発表会で全学年授業公開



学びの姿



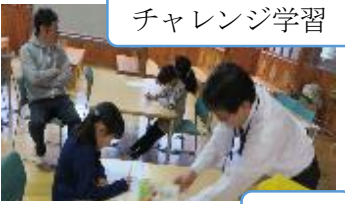
チャレンジ学習



少人数指導



公開講座の授業



食育



酪農体験



農業体験



ナウマン象記念館見学



福祉教育



コタンの森体験



砂金堀り体験



帯広動物園見学

地域の教育資源を活用した真の体験学習

- 学習の仕方や学習規律が身に付いてきている。 {○成果 <改善策}
- 宿題や家庭学習の習慣化による基礎学力定着の取り組みができた。
- TT、習熟度別による指導が推進でき、個に応じた支援、関わりができています。
- 教育機器を活用した。
- 地域の人財やボランティアを活用して、教育の質を高めることができてきている。
- 少しずつ自分の考えを友達に伝えられるようになってきた。
- 研修等を通して、先生方の意欲が向上した。
- ◇視覚的な提示や時間割の活用、学習内容の意味を理解させ、楽しい授業となるよう授業改善を図る。
- ◇一層、教材研究（教材の工夫等）に努める。
- ◇声かけや繰り返し学習などを通して、子どものよさや成長を見取り、褒めることを大事にする。

□豊かな心の醸成～心いきいき

読み聞かせ



朝会：全校合唱



全校での朝読書



児童会専門委員会



異学年交流給食



朝の挨拶運動



- 朝読書の取組や挨拶運動の成果が少しずつ表れてきている。 {○成果 <改善策}
 (読書の習慣化、挨拶できる子が増えている、落ち着いた雰囲気スタートできている)
 ○子ども同士が関わり合っている。また、子どもと先生が共に汗を流している。
 ○児童の実態把握に努め、少しずつではあるが、学校生活におけるリズムを整えることができた。
 ◇諦めずに、全員で挨拶指導をする。
 ◇日常的に、コミュニケーションの必要性を伝えていく。
 ◇挨拶の必要性を理解させるとともに、目を合わせて挨拶するように指導する。

□健やかな体の育成～体いきいき

なわとび大会



異学年での交流掃除



歯の健康教育



ふるさと給食



栄養教諭による食育の授業



体育「鉄棒」



全校手つなぎオニ



- 子どもたちが意欲的に掃除に取り組み、掃除力がアップした。 {○成果 <改善策}
 ○休み時間や放課後の外遊びが活発に行われている。
 ○体力テストウイークの取り組みを行い、全学年で体力テストを実施した。
 ○巡回相談などの機会を利用し、生活習慣の改善や健康面での要望を家庭に伝え、協力してもらえるよう声をかけることができた。
 ◇具体的な数値目標を可視化する。
 ◇運動前のスイッチを入れるために、体づくりの時間の工夫をする。